

ペットの世話都在代行

無料 感染者の宿泊療養促す

東京都は一日、新型コロナウイルスの軽症・無症状の感染者が、ペットの世話のために自宅にとどまるケースがあるとして、ペットを無料で預かる取り組みを二日から始めると発表した。容体急変に対応しやすい宿泊療養を促す狙い。

ペットを知人に預けるなどできない人が対象。都動物愛護相談センターで一時的に預かったり、餌やりを代行したりする。預かる動物は基本的にイヌとネコ。

スクや、軽症者でも容体急変の恐れがあり、宿泊療養を基本とする方針を示している。ただ家族の養育や介護といった事情のほか、ペットがいることを理由に自宅療養を希望する人がいるという。

問い合わせは都のペット相談専用ダイヤル＝電03(5320)4392＝へ。平日と五月二～六日の午前十時～午後四時に対応する。(松尾博史)